

志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物の輸送について

平成20年9月16日
北陸電力株式会社

本日、志賀原子力発電所の低レベル放射性廃棄物を、下記のとおり搬出しましたので、お知らせいたします。

1. 搬出日時 : 平成20年9月16日 16時30分(輸送船離岸)
2. 輸送品の数量 : 低レベル放射性廃棄物輸送容器50個(ドラム缶400本)
3. 搬出先施設名 : 日本原燃株式会社 低レベル放射性廃棄物埋設センター

なお、搬出にあたっては、石川県および志賀町の立会いを受け、輸送車両の線量当量率、輸送容器の数量等を確認していただきました。

また、その際、隣接市町が立会いに同行されました。

以上

添付資料：低レベル放射性廃棄物搬出作業実績

参考資料：低レベル放射性廃棄物「輸送容器」および「専用輸送船(青栄丸)」説明図

低レベル放射性廃棄物：

原子力発電所で発生する放射性物質の濃度の低い廃棄物

(輸送する廃棄物は、発電所で発生した金属やプラスチック、フィルタ類などの固体状の廃棄物を種類毎に分別し、ドラム缶に収納した後、セメント系充てん材(モルタル)で固めたもの。)

志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物搬出作業実績について

1. 搬出作業実績

平成20年9月16日(火)

7:00	輸送船入港(接岸)
8:17 ~ 14:14	輸送容器のトラック輸送
9:02 ~ 14:16	輸送容器の船への積み込み
16:30	輸送船出港(離岸)

2. 搬出数量

低レベル放射性廃棄物輸送容器50個(ドラム缶400本)

3. 搬出作業

(1) 陸上輸送

専用トラックに輸送容器(ドラム缶8本入り)2個を積み、4台のトラックを使用し、延べ25往復した。

(2) 船積み

専用輸送船の船載クレーンにより、トラックから船内に積み込みした。

4. 線量当量率測定結果

(1) 車両表面での線量当量率 (法令基準値 2 mSv/時以下)

(最大値) 0.002 mSv/h

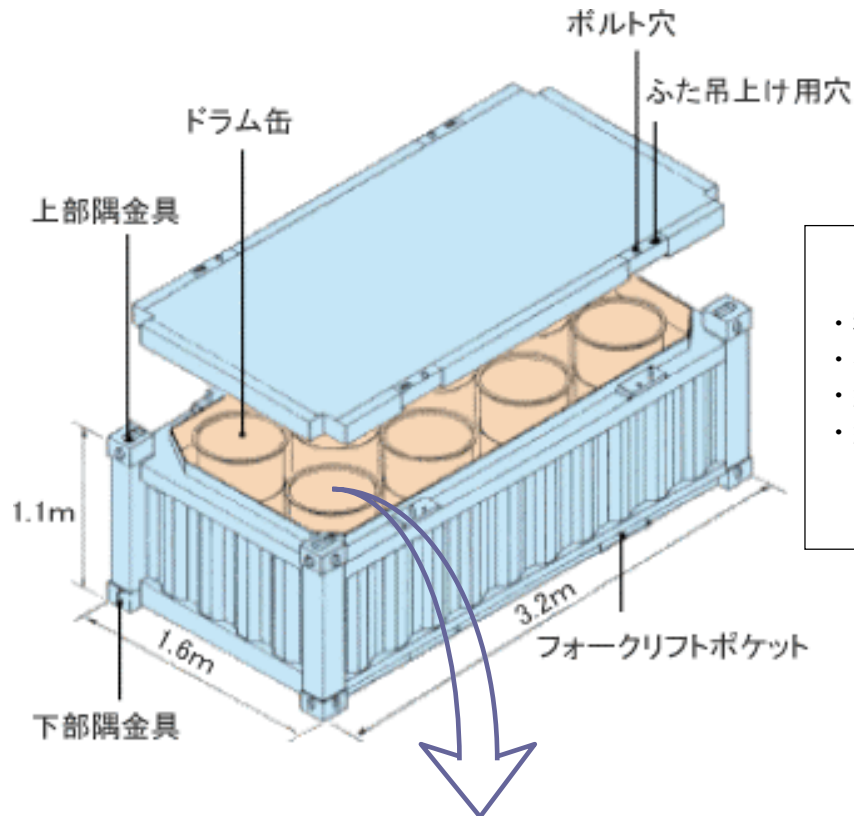
(2) 車両表面から1m位置での線量当量率 (法令基準値 0.1 mSv/時以下)

(最大値) 0.001 mSv/h未満

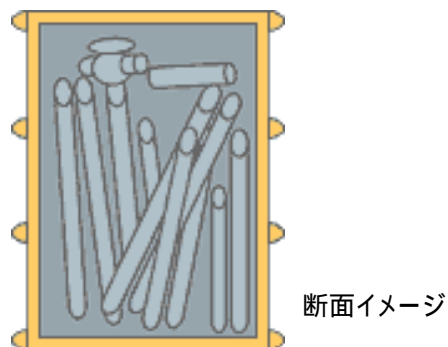
以上

低レベル放射性廃棄物輸送容器

低レベル放射性廃棄物（ドラム缶）を安全に運ぶためにつくられた専用の輸送容器です。ひとつの容器に8本のドラム缶を収納することができ、ドラム缶を保護しながらしっかり固定して安全に輸送できる構造となっています。



輸送物の概要	
・種類	: IP-2 型輸送物
・容器重量	: 約 1 トン
・総重量	: 約 7 トン
・線量当量率	
容器表面	: 2 mSv/h 以下
表面から 1m	: 0.1mSv/h 以下



輸送する低レベル放射性廃棄物は、金属類、プラスチック、保温材、フィルタ類などの固体状廃棄物を分別し、ドラム缶に収納した後セメント系充てん材（モルタル）で一体となるように固型化したものです。

低レベル放射性廃棄物専用輸送船（青栄丸）

青栄丸は、様々な安全構造を備え、ドラム缶約 3,000 本（コンテナ約 380 個）を運ぶことができます。

安全航海	衝突や座礁をさけるため、自動衝突予防援助装置や音響測深機などの安全航行設備を備えています。
頑丈な構造	船底や船側を二重構造にするなど、万一の衝突や座礁にも強い、頑丈な構造にしています。
放射線の遮へい	船倉を厚い鋼板やコンクリートで囲み、放射線を十分に遮へいする構造にしています。
安全・確実な荷役	作業発電所における安全・確実な荷役作業のために、コンピュータ制御の自動クレーン（16 トン）を装備しています。

